

絵で見て、らくらく記憶!

# 会話で使える 英単語を どんどん増やす



Tabata Ayako

田畑あや子 著

単語のアタマ or オシリを  
イメージできると  
英語の語彙が  
**グンツ**と増える



基本イメージは 反対 + 動詞

# 2200 語

永岡書店

appear

見えてくる



dis

消失する

**dis** appear

## 英単語はこんなふうに行っている

英単語を構成する要素「接頭辞」「語根」「接尾辞」は、単語のどの位置にあるかによって決まります。

### アタマにつく接頭辞

単語などのアタマについて、もとの単語に方向や位置的な意味を加えたり、別の意味に変えたりするのが「接頭辞(prefix)」です。



### オシリにつく接尾辞

単語などのオシリについて、もともと違う品詞に変えたり、状態や性質的な意味を加えたりする役割があるのが「接尾辞(suffix)」です。



### 真ん中にある語根

接頭辞のあと、接尾辞の前にある部分は「語根(root)」と呼ばれます。unbelievableでは、真ん中のbelieve(信じる)が語根です。

※believeの最後のeは、-ableがつくことで消えます。

## 派生語で語彙が増やせる

動詞believeは、オシリに-er(～する人)をつければbeliever(信じる人)、さらに、アタマにun-(～ない)をつければunbeliever(信じない人)になります。※-erがつくことで、重なったeが1つ消えます。



このように、接頭辞/接尾辞の持つ意味がわかると、語根をベースにした派生語がどんどん身につく、長い単語でも覚えやすくなります。

## 本書の使い方

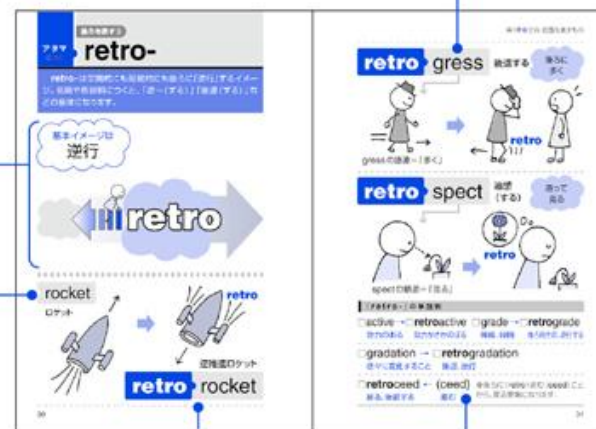
基本イメージとそのイラスト

★接頭辞/接尾辞のイメージがひと目でわかります。

イラスト単語例

★接頭辞/接尾辞がつく前と、ついたあとの単語をセットで覚えることができます。

★単独で単語にならないものに接頭辞/接尾辞がつく場合は、語源から覚えることができます。



ある方向を表す①

アタマ  
につく

**ad-**

**ad-**は、ある方向に向かう「~のほうへ」というイメージです。動詞や名詞につくと、何かに対して働きかけることを表したり、何かが付加するという意味も生まれます。

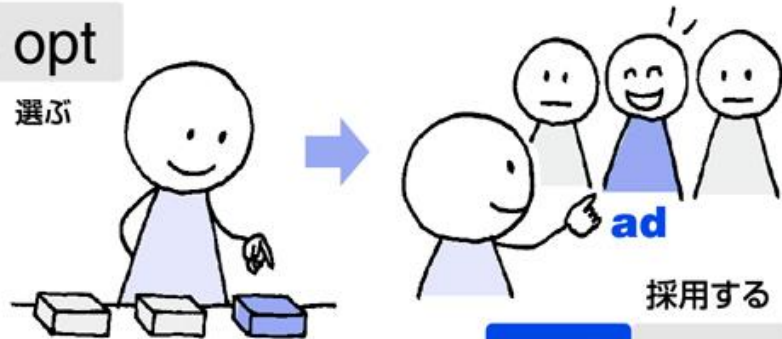
基本イメージは  
~のほうへ

※ **ad-**には単に強意を表す役割もあります。



**opt**

選ぶ



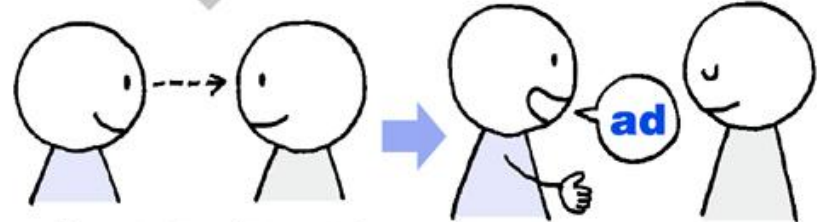
※ 誰か・何かのほうを (**ad**) 選ぶ (**opt**) ことから、「養子にする」という意味も。

**ad** opt

**ad** vice

忠告、助言

誰かのほうを見て  
(意見を言う)

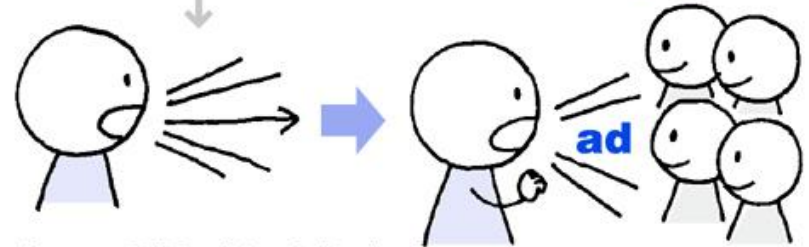


viceの語源=「見ること」

**ad** dress

演説をする、  
宛先を書く

(言葉を)まっすぐ  
誰かに向ける



dressの語源=「まっすぐに」

「**ad-**」の単語例

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> join → <input type="checkbox"/> <b>ad</b> join<br>つなぐ 隣接する | <input type="checkbox"/> minister → <input type="checkbox"/> <b>ad</b> minister<br>仕える 統治・運営する |
| <input type="checkbox"/> verb → <input type="checkbox"/> <b>ad</b> verb<br>動詞 副詞    | <input type="checkbox"/> <b>ad</b> just ← (just)<br>適合させる 近く                                   |
| <input type="checkbox"/> <b>ad</b> mit ← (mit)<br>認める 送る                            | <input type="checkbox"/> <b>ad</b> ore ← (ore)<br>崇拝する 話す                                      |

アタマ  
につく

# dis- ① (+動詞)

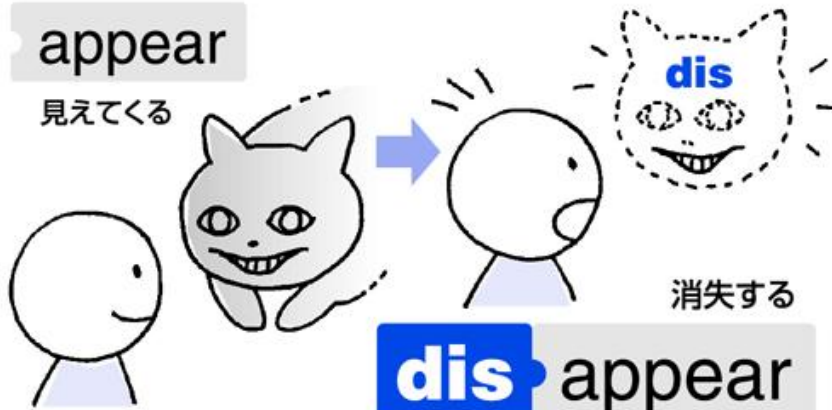
dis-にはもともと「分離」の意味があり、dis-のあとに動詞がつくときの基本イメージは「反対」。そこから「～しない」などの意味になります。

基本イメージは  
反対



appear

見えてくる

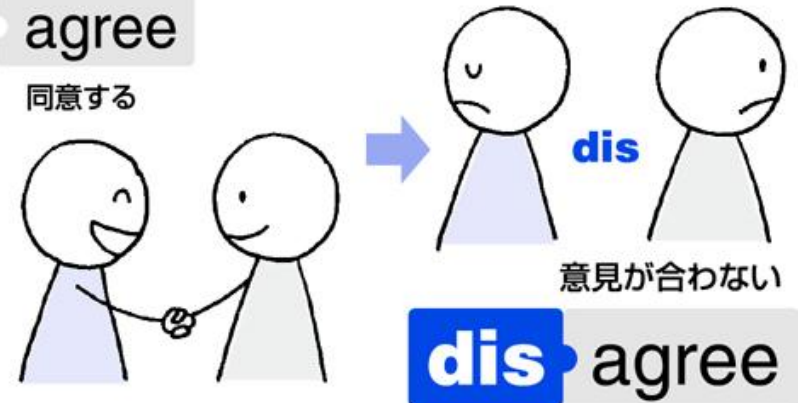


消失する

**dis** appear

agree

同意する

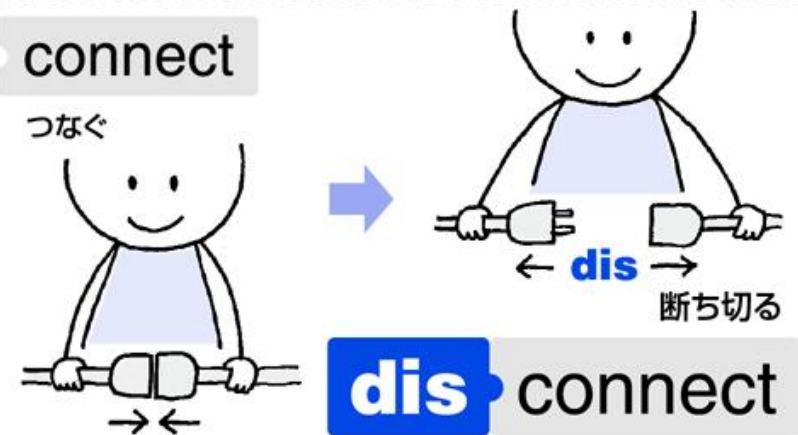


意見が合わない

**dis** agree

connect

つなぐ



断ち切る

**dis** connect

「dis-」の単語例

□count → □discount ※dis(反対に)+count(数える)で「割引く」という意味に。  
数える 割り引く

□favor → □disfavor □like → □dislike  
好意を示す 冷遇する 好む 嫌う

□trust → □distrust □use → □disuse  
信用する 信用しない 使う 使用をやめる

共通を表す①

アタマ  
につく

**CO-**

co-には「共同」というイメージがあり、名詞や動詞につくと「共通」「同等」などの意味になります。また「副」「代理」という意味も生まれます。

基本イメージは  
**共同**



**operate**

仕事をする



(仕事などで)協力する

**CO** operate

**education**

教育

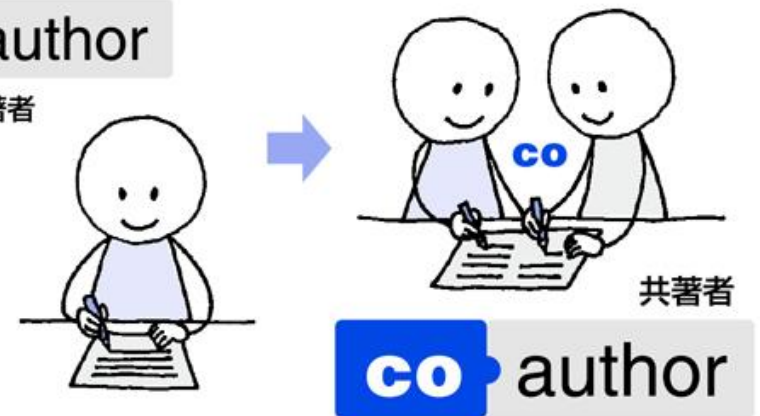


男女共学

**CO** education

**author**

著者



共著者

**CO** author

「co-」の単語例

□exist → □coexist    □heir → □coheir  
存在する    共存する    相続人    共同相続人

□incidence → □coincidence  
発生    同時発生、(偶然の)一致

□pilot → □copilot    □produce → □coproduce  
操縦士    副操縦士    製作する    共同製作する

身分・地位を表す①

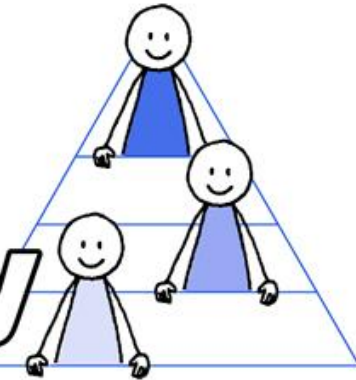
# -ry/-ary/-cy

オシリ  
につく

-ry/-ary/-cyのイメージは誰かの「立場」。「～の身分」「～に関する人」「階級・地位」などの意味になります。**-cy**はある立場の人々=集団を表すこともあります。

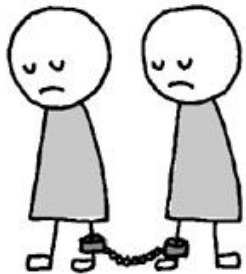
基本イメージは  
立場

ry ary cy



slave

奴隷



奴隷の身分

slave **ry**

mission

伝道



伝道師

mission **ary**

aristocrat

貴族



貴族階級

※ aristocratのtが消えています。

aristocra **cy**

「-ry/-ary/-cy」の単語例

□citizen → □citizenry □adverse → □adversary  
国民 一般市民 反対の 敵対者

□captain → □captaincy  
キャプテン キャプテンの地位

□delegate → □delegacy  
代表、使節 代表団、使節団

# -able/-ible

オシリ  
につく

形容詞のableは「～することができる」という意味ですが、接尾辞の-ableも「可能」のイメージ。オシリにつくと形容詞を作ります。-ibleは-ableの変形版です。

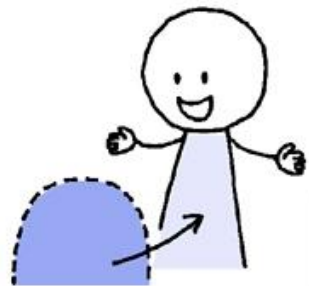
基本イメージは  
可能

able  
ible



accept

受け入れる



満足できる

accept **able**

access

近づく



ible

接近できる

access **ible**

reduce

縮小する



縮小可能な

reduc **ible**

※reduceの最後のeが消えています。

「-able/-ible」の単語例

□agree → □agreeable □believe → □believable  
合意する 合意できる 信じる 信じられる

□comfort → □comfortable □suit → □suitable  
快適さ 快適な 適する 適した

□reason → □reasonable □possible ← (poss)  
理由、道理 道理にかなった 可能な、～できる 力がある

# -less/-free

オシリ  
につく

-lessのイメージは「欠如」で、あるべきものが「ない」というニュアンスです。また、-freeは「解放」のイメージで、何かから「自由になる」というニュアンスです。

基本イメージは  
欠如

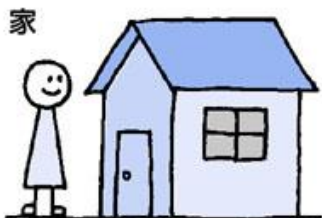
free

less

基本イメージは  
解放

※どちらも名詞について、「～がない」という意味の形容詞を作ります。

home



※名詞では「ホームレス」という意味です。

home less

stain

しみ



しみのない

※名詞では「ステンレス」という意味です(さびないことから)。

stain less

duty

義務



免税の

※納税という義務(duty)から解放(free)されることから。

duty free

「-less/-free」の単語例

□doubt → □doubtless □meaning → □meaningless  
疑い 疑いなく、確かに 意味 無意味な

□care → □careless → □carefree  
注意、心配 不注意な 心配のない

□sugar → □sugarless → □sugar-free  
砂糖 無糖の 無糖の